

1 保育所等待機児童数・空待ち児童数の状況

調査時点	定員総数	全申込児童数	保育所等利用児童数	(A)のうち保育所等を利用できなかった児童数	(C)のうち空待ち児童数	(C)のうち企業型利用	(C)のうち待機児童数	算出区域数
		(A)	(B)	(C) = (A) - (B)	(D)	(E)	(F)	
H27.4.1	11,024	11,223	11,059	164	164	0	0	6区域
H28.4.1	11,141	11,351	11,172	179	115	0	64	6区域
H29.4.1	11,831	11,904	11,729	175	147	0	28	6区域
H30.4.1	12,100	12,105	11,964	141	81	4	56	14区域
H31.4.1	12,361	12,292	12,134	158	104	11	43	14区域
R2.4.1	12,403	12,294	12,172	122	89	19	14	8区域
R3.4.1	12,371	12,185	12,068	117	96	20	1	8区域

(備考)

- ① (B)の値は、調査時点において、保育所等を利用している児童の数
- ② (C)の値は、全申込児童数(A)から保育所等利用児童数(B)を差し引いた児童の数
- ③ (D)の値は、他に利用可能な保育所等があるにも関わらず、特定の保育所等を希望し、保護者の私的な理由により待機している、いわゆる「空待ち児童」の数
- ④ (E)の値は、企業主導型保育事業を利用している児童の数
- ⑤ (F)の値は、待ち児童には当たらず、空きがないために待機となった児童の数

○平成29年度以前は市内を6区域に分けて待機児童数を算出。  
 ○平成30年～31年度は、教育・保育提供区域（14区域）で算出。  
 ○令和2年度からは、教育・保育提供区域（8区域）で算出。

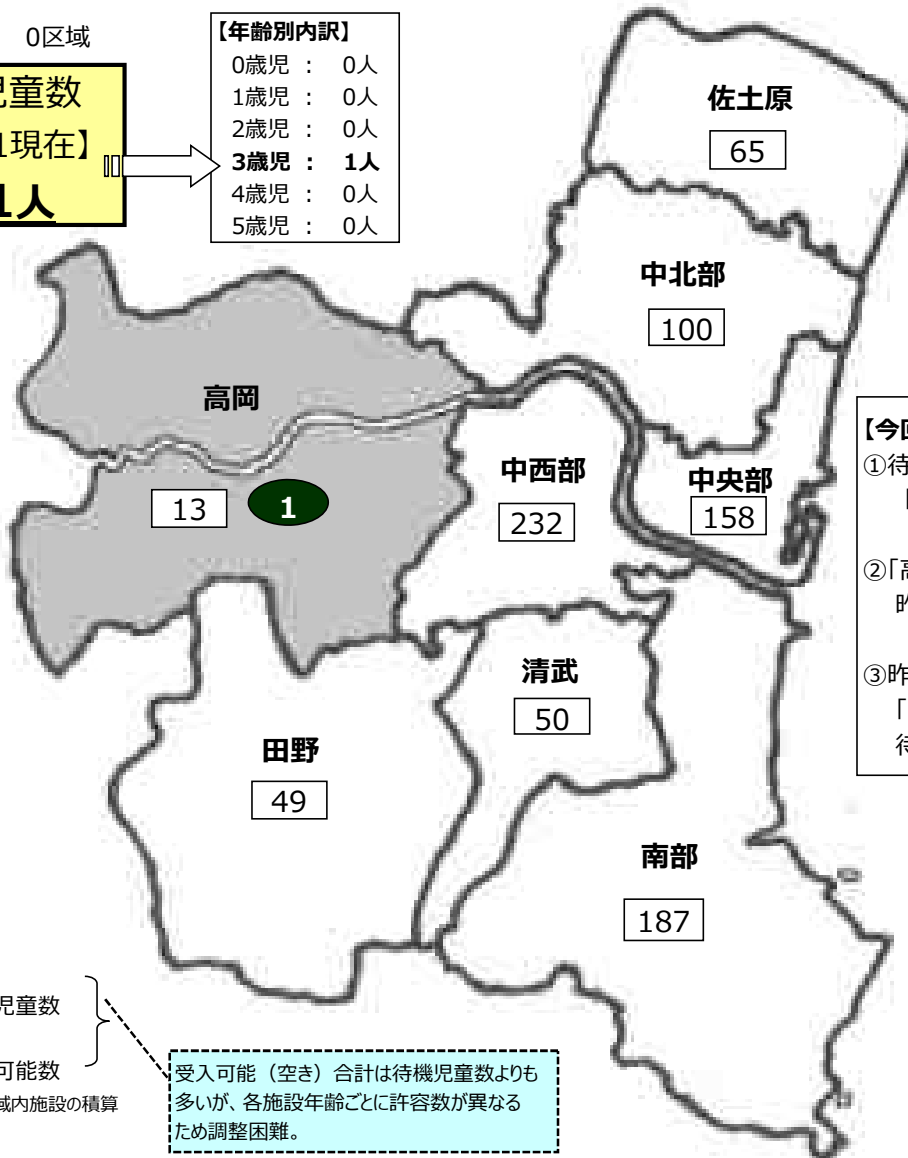
2 教育・保育提供区域毎の状況

- なし** 7区域 中央部、中北部、中西部、南部、佐土原、田野、清武
- 1～5人** 1区域 高岡
- 6人以上** 0区域

待機児童数  
 【R3.4.1現在】  
 計 **1人**

【年齢別内訳】

0歳児	0人
1歳児	0人
2歳児	0人
3歳児	1人
4歳児	0人
5歳児	0人



【今回の特徴】

- ①待機児童は「高岡」のみ「3歳児」で発生している。
- ②「高岡」では昨年の5名から1名に減少。
- ③昨年、待機児童が出ていた「中央部」「中北部」では待機児童数が0となった。

**1** …待機児童  
**854** …受入可能数  
 ※区域内施設の積算

受入可能（空き）合計は待機児童数よりも多いが、各施設年齢ごとに許容数が異なるため調整困難。